

「人権パネル展」を開催しました

より多くの市民の皆様に、人権について感じ考える機会をもっといただくため、12月7日(月)～12月11日(金)に、みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラスにおいて、「人権パネル展」を行いました。

人権擁護委員、更生保護関係団体（保護司会・更生保護女性会・BBS会）、障害者生活支援センターなどの人権関係団体の協力を得て、人権啓発の展示を行いました。また、岐阜市人権尊重推進強調月間にあわせ、マーサ21、JR岐阜駅アクティブGにおいても人権パネル展を開催しました。



【「人権パネル展」掲示会場】

昨年度は、例年のような「読み聞かせ」「ぬり絵コーナー」「人権に関する絵本の紹介」「人権まもるくん・あゆみちゃんとのふれあいタイム」「人権啓発DVD鑑賞」など実施することができませんでした。しかしながら、来館者の皆さまが、ふっと足を止めて展示に見入る姿を多く見ることができました。また、様々な啓発資料も手に取られる姿も多数ありました。本年度の人権パネル展がどのような形態で行えるのか不安は尽きませんが、一人ひとりが自分らしく生き、あったかハートのまちづくりについて一緒に感じ、考えてほしいと願っています。

<パネル展の内容>

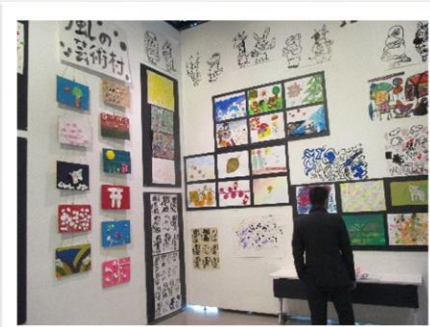
- ◇展示 小中学生「人権に関する作品」(岐阜市)
- 人権まんがコンテスト入賞作品(岐阜市)
- ハートフル人権ライブ事業の様子(岐阜市)
- ブロック別地域人権学習推進事業の取組(岐阜市)
- 人権の絵手紙(岐阜市障害者生活支援センター、ゆるーい会)
- 障がいのある人のアート作品(風の芸術村)
- 人権に関する国の啓発ポスター等(岐阜地方法務局)
- 更生保護活動(保護司会、更生保護女性会、BBS会)



【新型コロナウイルスに関連する
偏見や差別の掲示に見入る市民】



【人権の絵手紙】



【壁一面を飾るアート作品】



【様々な啓発資料やグッズ】



【JR岐阜駅 アクティブGにおける人権パネル展】

